

第5回 神保原駅北まちづくり協議会 会議録

日 時	令和4年11月9日 10:00~12:00
場 所	上里町役場 大会議室
出席者	協議会委員 学識経験者) 為国 孝敏氏、並木 孝之氏 地元地権者) 片倉 昭弘氏、鈴木 光雄氏、中嶋 勇郷氏 区長会) 戸口 吉雄氏、上野 文一氏 関係団体) 木村 芳雄氏 行政機関) 小山 和彦氏、木村 和正氏、高橋 武氏 公募者) 上山 弘志氏、黒澤 望氏
	事務局 まちづくり推進課) 吉田課長、飯島参事、伊藤係長、松本主査、福田主任
	コンサル 昭和(株) 都市調査室：上坂、中島

内 容

<1. 開会>

<2. あいさつ>

為国会長よりあいさつ

<3. 委員の出席状況の報告>

事務局より、18名の委員中13名の委員が出席し過半数を超えたため、神保原駅北まちづくり協議会第6条第3項に基づき、会議が成立することの確認をした。

<4. 会議録署名委員の指名>

協議会設置要綱第8条第2項の規定に基づき、為国会長より「鈴木委員」、「黒澤委員」の2名を任命し、承諾をいただいた。

<5. 傍聴者等の入室>

神保原駅北まちづくり協議会の「会議の公開に関する要綱 第2条」に基づき、本会議は「公開」により行い、傍聴者3名の入室を許可した。

<6. 議題>

(1) 神保原駅北まちづくり基本計画(案)について【資料1】

～伊藤係長より説明～

為国会長	<p>ありがとうございました。 前回の会議以降、皆様方のご意見を踏まえて修正した点、あるいは回答が不十分だったところ、今どういう動きになっているかということバージョンアップした形で資料を作っています。皆様からはご質問、ご意見ありましたらよろしくお願いたします。</p>
戸口委員	<p>この前の意見の回答ですが、何か全体的に見て本当にこうなるのかなと正直なところ疑問に思っています。例えば、教育機関が来たときに、昼間人口が増加するけれども、若年層が集い世代間交流が生まれにぎわいがつくれるか。来るとすれば公立は統合で縮小しているから私立。私立は生徒指導がしっかりしていて、本庄あたりでもまっすぐ帰ってあとはスクールバス。あれだけ高校があって世代間交流とか駅前のにぎわいが生まれているのかなと。例えば本庄だけでなくてもそうだから、理想論になっているけれど、現実と回答が離れているような気がしています。スーパーも、個人施設、空き家を活用してと。今は車社会で大きな駐車場ができればともかく、本当にこういう事が実現できるのかなと、私には全て実現不可能なものに思えて、そうなればいいなど夢のような感じを持っています。もっと現実を見据えた方がいいのかなという気がしました。</p>
為国会長	<p>ありがとうございます。では、事務局どうぞ。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。学校のお話が出ましたが、学校誘致ということで、塩原学園との話し合いは行っているところです。学園の考え方としますと、実際駅を利用する方が1,000～1,500人という見込みを立てているそうです。そう考えると昼間人口がそれだけ増加するというのは想像がつかます。また学園の方も地域に開かれた学校という形でオープン的な構造にしたいということで、町のまちづくりという考え方を尊重した中で学校づくりをしたいというご意見をいただいておりますので、そういった意味では学生さんが増え、ソフト事業の取組、学生と共に町を盛りあげる企画、そういったもののバリエーションが増えるのではないかと期待しているところです。</p>
為国会長	<p>ありがとうございました。 基本計画というのは、できてから行政がいかにか具体的にどう取り組むか、現実のところからどういうふうに関引張り上げるかということになってくるかと思しますので、その辺はよく我々を含めて見て促していくということになるかと思します。</p>
事務局	<p>もう一点、ご質問の中の商業施設の誘導というところの実現性に関しては、町でも知恵を絞っています。今ある空き店舗を活用して意欲ある事業者の方にチャレンジショップ的なもので入って経営してもらおう等、思案しているところです。</p>
為国会長	<p>ありがとうございました。こういう協議会をやっていると、行政サイド以外の方は実現性が気になる場所ですので、今以上に知恵を絞っていただいて、こういう計画を打ち上げるのであればそれに向けて一歩ずつ進めるよう、よろしくお願いたします。 他はいかがですか。お願いたします。</p>
上野委員	<p>理想と現実がありますが、町民が一番望むのは神保原駅の橋上化で、これが一番本気度が出るのではないかと思う。県、国の補助が出ない町単独の事業。JRとの契約、JRと話をするだけですがJRはお金を出さない。駅の橋上化はまちづくりの重要課題だと思しますから、町民に訴える意味では一番だと思します。駅の橋上化を他の事業よりも先に進めることが大事だと思します。そうしないと岡部駅に遅れたら恥ずかしい話。隣の新町にも負けないように一番の重要課題として提案したいと思します。</p>
為国会長	<p>ありがとうございます。事務局としてはどうですか。優先順位等については。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。 おっしゃる通り、本気度については、駅を整備すれば町のシンボリックなものがぐっと上がりますので、そういった意味の事業性があると思します。あとは駅を整備するにあたって南口の方の利便性の向上を基にして今JR東日本さんと協議しているわけなのですけれども、町の感覚ですと、駅の橋上化は確かに事業費がかかります。ただ用地買収はほぼないということもありますし、極端な話、お金さえつけば早めに進めるのではないかと見込んでおります。ただ財政負担は結構なものですから、案としては基金等を設立して取りかかるのも一つなのではないかと考えております。まず一つに交渉相手、パートナーであるJRとの協議、町とJRとの基本協定までいくのがまず第一段階達成だと考えて、そこまで行きたいと考えています。</p>

事務局	<p>補足でよろしいですか。先ほどの駅のお話で、今上野委員からもありましたが、国の補助につきましても、状況によっては国の補助金も入ることも考えられますので、そこも含めてJRとも国の方とも協議を進めていけたらと考えております。また上里町の神保原駅につきましても、埼玉県側の玄関口でありますので、それに見合った駅として橋上化を早く再整備を目指して行けるように努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
上野委員	<p>財政面では、町の予算をみると心配ないと思います。従来の蓄えがありますから。それを使っただけなら十分出来るのではないかと思いますので、これだけは先にしてもらえば町民が一番喜びますので、よろしくお願いいたします。</p>
為国会長	<p>今、駅の橋上化はどこまで進んでいるのですか。</p>
事務局	<p>今は、計画案の比較検討の段階です。橋上化ありきではあるのですが、駅のフル橋上、線路の上に全て上げてしまうのと、半橋上化と言われてまして、一部は地上に駅舎を建ててそこから乗換え通路に接続する半橋上化等、なるべく事業費がかからないような比較検討、構造的なもの、利便性や経済性等を今JRと詰めています。</p>
為国会長	<p>確認ですが、それを進めて行くということは、JR東日本は今回のことを町と内々に協議を始めていると認識してよろしいのですか。</p>
事務局	<p>はい、そういう認識でよいです。</p>
為国会長	<p>それを早く進めるということですね。</p>
上野委員	<p>9月27日に本庄県土整備事務所の県の担当課長が来られて地元区長と、17号神保原交差点から楠森橋、勅使河原本庄線の旧中山道を3月中に測量するという説明を受けました。今、賀美地区から17号の交差点まで歩道が済んでいます、今度17号の神保原交差点から楠森橋までが整備される。3月までに測量して来年度に詳細設計するという話の中で、設計基準を教えてくださいましたが、その流れで担当課長から停車場大通りの計画もあり、それと含めて並行しながらという話を聞いております。旧中山道の側溝の整備の範囲に入っているのです、理想の話ではなく県の方でも現実的になるのではないかと認識しています。</p>
木村委員	<p>勅使河原本庄線の歩道の話はまちづくりと直接的にかかわりがあるわけではないのですが、地域の個別の安全確保ということで事業をやって行くということで今回測量に入らせていただくということと、隣接エリアですので、今後連携をしていくと。停車場線というのは将来的に改良が必要な路線ということは認識していますけれども、どのタイミングでやるかというのはよりいい形になる様、調整させていただきたいです。排水の話については側溝だけの話ではないと思いますので、引き続き町と相談して進めるつもりでおります。</p>
為国会長	<p>このエリアのところで少しずつでも動き出していくと町民の方にも動きを実感していただけたと思いますので動けるところは協力していただいて動いていけるようにして欲しいと思います。他いかがですか。</p>
上山委員	<p>町が重要だととらえている、神保原駅停車場線のところなのですが、仕事柄よく役所に調査に行きますが、都市計画決定というとは決まっているが、工事は何時になるか分からない。計画道路についても竣工するのは20~30年先というのが殆どで、停車場線の整備というのは私たちが改良の成果を享受できるのか、将来の世代のためにやるものなのか気になっています。あとこれも私の仕事の話で恐縮ですが、今住宅の設計をしている土地が都市計画道路がかかってまして事業決定されると土地を全部持っていかれてしまうんです。でも建主はいつ工事に入るか分からないからと、法的には建てられるので建てていますが、そういう状態で都市計画の工事とは別に今度は歩道を整備しはじめて非常に混とんとした状況になっています。都市計画決定をわざわざしなくても道路を整備できる手法があるのかとその時思いついて、それ以上のことは役所の人間ではないので私には分からないのですが、そうやってコツコツと整備していく手法もあるのかとちょっと気になりました。</p>
為国会長	<p>はい、ありがとうございます。事務局どうですか。</p>
事務局	<p>昭和49年に多くの路線を都市計画決定いたしました。これは、関越自動車道や上越新幹線の計画に合わせて多くの路線を決定しましたが、未整備の路線も残っています。停車</p>

	<p>場線に限っては、都市計画決定までのプロセスをしっかりと詰めて、早めに事業化していきたいと考えております。</p> <p>また、現場に合ったニーズや手法を考えていきたい。車道はそんなに広くなくてもいいではないかということも考えられます。手法も都市計画決定しないで整備する手法もないわけではないです。ただ、これだけの事業を皆さんで構想、計画、ルートをつめるプロセスを何か担保する必要があります。それには皆さんの意思決定というものを都市計画決定というものにより、図面上でしっかりラインが示されますので、そういった経緯で意思決定されたものがゆるぎないものになりますので、町はそれを選択したらということでは計画を進めていきたいと思っています。</p>
事務局	<p>今回はおっしゃる通り都決された道路での話になります。その中でも道路整備におきましては、今回の基本計画というよりもまちづくりに見受けられますけれども、地元のにぎわいですとか盛り上がりというのは道路整備の中でもまちづくりと一体化してやるというのは重要なことだと考えております。その中でも今回の神保原停車場線についてもまちづくりと一体となって進めて行くところについては、他の線に比べたら一歩進んでいるというか、にぎわいが皆と盛り上げていけるような括りのなかにありますので、そういった意味でもこういったまちづくり協議会もそうですし、停車場線も駅北東通り線も含めて早期整備できるように町として進めていきたいと考えております。</p>
為国会長	<p>はい、ありがとうございました。</p>
黒澤委員	<p>基本計画の27頁にレンタサイクルブースとあり、今回加筆されたものだと思うのですが、こういったものなのかと思ひまして、普通に料金をとるものなのか、それとも高崎市などにある無料で使えて各所に駐輪場が置いてあるというものなのか分からなかったの何いたいのと、必要なのかというのがありまして、実際誰がどういった場面で使うのかが見えてこない。高崎市の場合は元々まちができていて、そこにレンタサイクルを使う人が沢山いるということで設置したと思われるので、まだまちができていない段階でそこにレンタサイクルをどのように活用されるのかが疑問でちょっと見えてこないのもその辺りを教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。必要性の有無ですが、神保原駅の位置づけは中心拠点となっております。上里SAは広域交流拠点となっておりますが、拠点間の徒歩移動が厳しいのでレンタサイクルがあれば移動する方がいっしょってSAの集客が見込めますし、学校の学生さんで利用する方がいて利用の幅が広がるのではと考えています。</p>
事務局	<p>構想につきましては、町で検討を進めているのが、無料でというわけではなく、自転車にカード登録して1回何分いくらという形で検討しているところですが、これから何が最善なのかこれから検討してより良い形になるように考えております。上里町には先ほど観光からもありましたが、ユニクスやイオンもありますし、いろいろと資源があると思いますが、徒歩だと少し遠いというところがあって、レンタサイクルという新しいツールがあれば皆さんが巡るような流れが出来るのではということもあって、今回この取組を入れさせていただいたところではあります。</p>
黒澤委員	<p>ありがとうございます。</p>
為国会長	<p>コロナの関係からレンタサイクルは広がっていて、昔の自転車と違って、電動アシストで、各地で使い方が変わりました。スマホアプリで使えるようになっていて、郊外に行くと気持ち良さを感じたいというニーズがあって良いと思います。</p>
戸口委員	<p>私も本当に使うのかなと思って、町が先に計画すべきことなのかなと。必要性があれば必ず業者がでてきます。もう一つは私も感覚がずれてるのかと思ったのが、高校生が自転車でユニクスに来る。賀美では地域ぐるみ協議会でパトロールします。学校が終わったら真っすぐ家に帰りなさいとパトロールして歩いているんです。そういう中で子ども、生徒をそういうところにやるのかなと。そうすると今度は教育委員会で取り組んでいる学校の施策と整合性はどうか、ちょっとその辺の感覚が私とは違うなという気がしています。</p> <p>それともう1点は高校が来ると言うのであれば、それに向けて協力していくまちづくりというのができるのだと思う。高校がそこまで話が進んでいるのだったら、高校が来るか来ないかでこの駅北のまちづくりは全く違ってくると思います。あそこは一般の商業施設とか他から若い人が来るようなところになるのだったらそれなりのまちづくりをしなくちゃいけない</p>

	<p>と思います。高校だとあまり空き家にお店は開かないのではないかという気がします。最初、大本が私の中で見えないので、全体でどういうまちを創ったらいいのかがはっきり見えない。最初に高校が来るのか来ないのかで大きく違う気がしています。</p>
為国会長	<p>ありがとうございます。地元の高校生が使うという発想ではないですよね。外から来る人が使うという発想なんですよ。こういうのは実験でやってみるといいですね。</p> <p>はい、他はいかがですか。</p>
鈴木委員	<p>今さらこのような発言をしてという話なのですが、実は今いただいた検討スケジュールの検討内容に7月から上里町のスーパー・シティプロジェクトについてと入っているのをみてこれまで意識してなかったのですが、検討内容になっていたと分かりました。基本計画の48頁に入っているということで資料となっていると思っていたのですが、事務局はどういうふう考えられて検討事項とされたのですか理由がありましたら教えてください。</p>
為国会長	<p>では事務局お願いします。</p>
事務局	<p>埼玉版スーパー・シティプロジェクトにつきましては、まちづくり協議会の検討事項にはなっていないので、あくまでこういったスーパー・シティプロジェクトまちづくり推進課で県の取組にエントリーしたいと考えております。基本計画につきましてはあくまでもっと細かい詳細と言いますか、駅北の計画になっておりますので、スーパー・シティプロジェクトは町全体の取組になりますので、まち全体の取組の中で関係していますので、そういう意味で前回のまちづくり協議会の中でエントリーする方向で計画を進めておりますという報告をさせていただいたところになります。</p>
鈴木委員	<p>検討材料ではないのですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
為国会長	<p>前回のときにその他で報告された、埼玉版スーパー・プロジェクトというのがあって、それに対して上里町が手を上げますという位の話しかなかった。それが検討という形で書いてあるから皆さん誤解される。これは消しておいてください。</p> <p>はいでは、上山さんお願いします。</p>
上山委員	<p>どの項目がというわけじゃないですけども、お隣の堤というところから神保原に引越してきましたが、よく旅行に行く時に神保原駅を使うようになってその時思うのが、朝方だったせいもあるかと思うのですが、私たちが駅に着くまで誰もすれ違わなかった。それから改めてなのですが、住んでないうちが多いな、シャッターが閉まっているお店が多いなということで、あまり晴れやかな気分にならないというのが率直な感想です。例えば町でやられていると思うのですが、道路わきにきれいな花壇を置いてみるとか、前に広報か何かで見たことがあるのですが、そういうのを積極的にやってみるとか、今いただいている資料はすごく一般のまちなかにはハードルが高すぎるのかなと。スーパー・プロジェクトと言われてもなかなか取り組める方はいらっしやらないのかなと。何か町民全体でぱっと取り組めるようなものがあると、今皆さんが話し合っているようなことを町全体で共有できるのではないだろうか、駅まで歩いていて思いました。今、自宅から神保原駅まで20分くらい歩いているんですけども、普段車にずっと乗っているので、見えないものが沢山見えてきます。そういう意味では町がやっていた「駅北を知ろう」というプロジェクトなどはとてもいいのではないかと思いました。以上です。</p>
為国会長	<p>ありがとうございます。ご意見でよろしいですね。ワークショップや何かで参加されている方とか、いろいろこの機会に興味を持っていただいた町民の方がいらっしやると思っていますので、その機会を逃さずにまちづくりの活動へ広められるといいです。そういうのをまちづくり推進課として意識していただけると。これを具体的に絵に描いた餅にしなない為にはそういうのが必要になって来ますからよろしくお願いします。</p> <p>他いかがでしょう。</p>
片倉委員	<p>先般に意見として駅と道路とヤマト興産の土地というのを下敷きにして話を構築してほしいと申し上げたことがございます。それからこの前の協議会から今のヤマト興産の土地を町が取得したいという、計画だけ聞いていると、絵に描いた餅じゃないかという意見を聞きながら意見を述べさせていただきます。</p>

実は今日話を聞きまして、ずいぶん今までの話と違って話が核心に触れてきたという気がしながら聞いておりました。一つは今のヤマト興産の土地の関係についてですが、塩原学園との話し合いについて、この会議の席上で出てきたのは初めてだと思います。今まで町で発表できなかった関係があるかと思うのですが、この辺の問題は我々も非常に関心が非常に高い部分がございます、そういうことが聞けました。それから2番目のところで駅の橋上化の話が出てきた。JRとの話し合いを進めているというようなことが出てきました。実際今まで話がこういうふうに進んでおりますと、一回も言われたことがなかったと思います。こうなってくると我々も少し目の前に話が見えてくる気がします。是非町の人の目に見えるような話や資料を望んでおります。以上です。

為国会長

ありがとうございます。是非今の片倉さんの話を町の方もがんばって行ってください。はい、他いかがですか。大体皆さん質問は大丈夫でしょうか。では並木さん、副会長お願いいたします。

並木委員

話がいろいろ出てきてまとまりそうになってきた気がします。少し私が外から見た感じを振り返って見させていただくと、片倉さんから話がありましたけれども、今回のまちづくり協議会を作ってその中でいろいろ議論してきたという成果として、先ほど核心に触れてきたとか橋上化の話など形が見えて来そうだと、という兆しが見えてきた、来そうだという話をうかがいましたけれども、この協議会を振り返ってみますと、今回、神保原駅北地区に注目を集めてきたということだと思ふんです。

逆に言いますと、私が赴任させていただいた30年位前から今日まで、あまりこの北地区に何かを投資してきた、または注目してきたと聞かず、あまり注目されてこなかったのだと思ふんです。それを今回、神保原駅北を変えてやろうというエネルギーがこの協議会にも結集してきて議論しているんだと思ふんです。このいろいろな取り組みを見てみますと、過去になかったようなことがいっぱいある。可能性を求めつつ、一緒に進めて行かなくてはという部分から、先ほどのレンタサイクルではないですけれども、トライアルしてみようかというところの幅広い分野で取組を始めたかなというのが私の見方であります。特にこの協議会も多分野の方々に参画していただいて、ご意見を聞きながらやってきた。それからワークショップも内容的にも構成員も町全体のいろいろなところから出てきた人たちがこの地区をどうしようかといういろいろな意見を言って。でもそれが協議会で議論している部分もワークショップの人達の意見もほぼ同じような方向性を見出しているのではないかと考えております。この中で違う、こんなプロジェクト止めた方がいいという意見は無かったと。そういう面では町全体が同じ方向性を持って、この神保原駅北地区に取り組んでいこうじゃないかというふうに、方向性が見えてきたというのは大きい流れだと思います。

この大きな流れを止めないように。止めるのは簡単です。誰かが反対すればいいんです。そういうプロジェクトをこれから押して、この協議会としても色々な分野の方々、自治会やPTAや住民の方々が、自分たちのできる範囲で自治会で取り組みをやってみようとか花を植えてみようとか、いろいろなことを検討していただければ、このプロジェクトを推していくことになるのではないかと思います。

今後これから基本計画を作られるとこれをパブリックコメントに諮られるということなので、町民の声も聞いて、今後基本計画が了承されれば、皆さんがここに注目し、ここにお金をかけていく。先ほどの橋上化などはお金が必要ですから、議会の議決が必要です。そういう面を推していくことになるのではないかと期待しています。この協議会も見守って、先ほどお話もありましたが、このプロジェクトの核心はいくつもあるのですけれども、そのうちの一つに跡地の利用、これによって恰好が随分変わってくるんだらうと、そのことは皆さんもよくご承知していただいているのだなと聞かせていただいています。これからもきっと事業が少しずつ推進していくと、ここにあんな人がいたなという部分は多々あると思ふんです。そういうものこれからは報告していただいて、これからもこの協議会でも議論するような形になっているようですので、皆さんの意見を聞きながら計画を詰めていければと思っております。

為国会長

はい、ありがとうございました。

それではこういったご意見をいただきましたので、この後進めていただければと思ひます。議題の方はこれで終了させていただいて、次その他に移りたいと思ひます。

駅北イベントについて、事務局からお願いいたします。

<7. その他>

(1) 駅北イベントについて

～飯島参事より説明～

為国会長	<p>ありがとうございました。このチラシはどこに配るのですか。もう配ったのですか。</p>
事務局	<p>これは広報誌の中に毎戸配布、各世帯に配っています。あとはHPやインスタグラムでも見れます。</p>
為国会長	<p>要は誰に来てほしいかというところで、よくこういうのをやると町の広報で全戸配にしていますので終わってしまうんですが、これは高崎線沿線だからちょっとした旅で遊びに来れるんですよ。だから高崎とか本庄はもちろんそうですけど、大宮位までは範囲だと思います。ただチラシじゃなくていいんです。SNSで発信していってくれば今の時代は来ると思いますので。こういうのを今各地で一生懸命になっていて、コロナ後なものですから皆出たがるんですよ。だから今週末は足利の方でもやっていたけれども、すごい人が来ます。ちょっとした駅前でキッチンカー集めてのイベントを高校生が仕掛けたんですけど、すごいいっぱい来てるんですね。でもその情報は、私うちの息子からSNS通じて教えてもらいました。こんなチラシじゃないんです。そういう話題がこれから欲しい。だから多分今回やってみるといろいろなことが出て来ますから、これをしばらく続けられるように。いかにひっかかってくれるかなんです。物語をつける。そういうふうにしていくと周囲からこういう機会に集まって来ますから、そうすると地元の人たちも人がいっぱい来るのが嬉しいから、さっき言われたように次また頑張ろうとなって来ますから、是非この経験が続けていただければ良いなと思います。ありがとうございました。そのほかもう一つあるのでしょうか。</p> <p>(2) 住民説明会について ～飯島参事より説明～</p>
為国課長	<p>是非がんばって地域の人に発信して、あるいはお話をうかがえるようにしてください。全体通しまして、皆さん何かありますでしょうか。</p>
黒澤委員	<p>駅北イベントについて、私は仕事で行けないので、主人と子どもで行こうかなと思っているのですが、お店を設置する駅前は車を通行止めするのですか。 結構こういうイベントは本庄でやっているものなどに行きますが、路地裏の細い通路で、歩行者天国でやっているところなど小さいイベントでも人がすごいんです。今回結構お店もできるし、駅前の通りは狭いので、人が2列になって歩くと車2台がすれ違えないという規模なので、この辺りの安全面はどうなのかなというのと、車通りがあると小さい子どもと一緒に歩いたりできないのかなと気になりました。その辺りどのようになっているのか、教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>イベントの当日は特に通行止め等はいたしません。町としてもそれなりに来る、という予想を立てて、交通誘導員を配備します。道路の両端に店がありますので、結構横切の方がいらっしやると思うんですが、注意しつつ安全に進めて行きたいと思います。この点に関しては警察に協議、相談はしておりますので、安全対策第一に考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
黒澤委員	<p>もう1点。こういうイベント等のチラシに関してなんですけれど、難しいかと思いますが、保育園とか幼稚園とかに配れないのかなと思ひまして、広報は紙で来るのですが、見ないで捨ててしまったりもするので、大きいポスター1枚だけでも、保育園とかこういうイベントだと若い方向けなのかなと思うので、そういった商業施設の他にも幼稚園や保育園に協力いただいで掲示できないのかなと毎回思っています。</p>
事務局	<p>学校、幼稚園等に配るよう考えます。</p>
為国会長	<p>是非いろいろ巻き込むような、それでやってみたときに、その後次のステップに行くための対策いっぱいあっていい。はい、ありがとうございます。他にありますか。</p> <p>それでは、以上で本日の議題を終了させていただきたいと思います。議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p> <p><10. 閉会> ～並木氏より挨拶～</p>